



9/27(水)開催

き てん かん

徽典館の学頭たちと

近代の足音



徽典館跡碑 (甲府市中央公園)



ご希望にお応えして、
平日夜に初めて開催する講座です。

9月27日(水) 16:30 ~ 20:30 (途中休憩あり)

第一部 16:30 ~ 17:30

成瀬先生と巡る

「第5回展示 郷土のために尽くした人々」

展示している人物についてお話を伺いながら人物館を見学します。

第二部 18:30 ~ 20:30 講座

「徽典館の学頭たちと近代の足音」

会場：生涯学習センター(防災会館1F)

交流室 A ※会場にご注意ください。

寛政7年12月(1796年1月)から寛政8年にかけて、甲府勤番支配の役宅に設けられた甲府学問所に始まる徽典館は、明治維新で一時休業しましたが、すぐに再開されその後開智学校、師範学校等と名称と所在地の変遷を重ねつつ、山梨県立第一高等学校や日川高等学校、山梨県立中央病院の歴史とも交差しながら、連綿として現在の山梨大学教育学部へと続いています。幕府内切つての開明派人材(岩瀬忠震・永井尚志・矢田堀鴻・田辺太一・中村正直など)が次々と学頭に拔擢されており、地域社会に与えたインパクトは大きなものがありました。徽典館学頭の人的ネットワークが日本の近代、そして地域の近代に残した足跡をたどります。



講師：成瀬哲生(山梨大学名誉教授)

1949年富山県に生まれる。京都大学を経て、東京大学大学院博士課程中退。北海道大学助手、徳島大学助教授、山梨大学教授として中国古典文学研究に従事。山梨大学在職中、縁あって甲府徽典館歴代学頭の調査を手掛け、躍動する幕末の近代化精神に接する。『妖女抄—中国の美女と奇談—』『中国古典小説選4—古鏡記・補江総白猿伝・遊仙窟—』など著作のほか論文多数

■会場：第一部：山梨県庁舎別館3階「正庁」、第二部：防災新館1F 交流室 A

■受講料：無 料

■対象：どなたでも

■申込方法：電話・FAX・Eメール

■定員：50名(定員になり次第終了)

*申込みの際に氏名、お住まいの市町村名、連絡先をお伝えください

*防災新館地下駐車場をご利用の受講者の方は駐車券をお持ちください。無料になります。

主催・申込み

山梨近代人物館

The Museum of

MODERN YAMANASHI HISTORICAL FIGURES

TEL: 055-231-0988 FAX: 055-231-0991

MAIL: y-jinbutukan@yamanashi-bunka.or.jp

山梨近代人物館は、ホームページ・フェイスブックで情報を更新しています。

場所：山梨県庁舎別館2階

休館日：第2、4火曜日
(土日も開館しています)